

行動科学的な視点を取り入れた 実務に即した人権研修

従前

いわゆる座学が中心
知識付与が中心 } の研修

人権研修として十分
ではない

改善策

行動科学的な視点を取り入れた
実務に即した } 人権研修の導入

実施状況

平成16年7月以降 実施予定

「民間プログラム（非暴力的危機介入法）」の導入

（目的） 暴力行為にまで発展する事態を未然に防止する。

（内容） 行動科学を応用し、共感的な話の聞き方、強制的にならない指示の仕方や相手の感情を昂ぶらせない振る舞い方などをロールプレイングなどを通じて学ばせる。

民間のプログラムが我が国の行刑の実情を考慮した内容になるよう検討中。7月以降、順次行刑施設の中間監督者等に対して研修を実施する等の予定

平成16年度予算額 29,563千円

職場研修用教材の「事例研究・ロールプレイング用教材～施設における人権研修～」の作成

研修教材ができ次第、施設に配布し、各施設において研修を実施する予定